

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

平成 23 年度 研究報告会

(第 23 回)

プログラム・抄録集

平成 24 年 2 月 27 日(月)

国立精神・神経医療研究センター

研究所 3 号館 セミナー室

平成 22 年度精神保健研究所報告会 受賞者名

青申賞

- 栗山健一（成人精神保健研究部）
「ヒトの恐怖出来事記憶の想起特性—PTSD 発症予防策としての睡眠強制剥奪の有効性の検討—」
- 船田正彦（薬物依存研究部）
「合成カンナビノイドの薬物依存性および細胞毒性評価」

寒露賞

- 高橋 弘（精神薬理研究部）
「単離アストロサイトにおける Ndr_g2 のグルコルチコイドによる発現誘導機構の解明」
- 富山健一（薬物依存研究部）
「合成カンナビノイド誘導体の細胞毒性発現機構の解明」

平成 23 年度 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 研究報告会

会期：平成 24 年 2 月 27 日(月)

会場：国立精神・神経医療研究センター 研究所 3 号館セミナー室

日程：

	9：00～	9：10	開会の辞	ご挨拶
【セッションⅠ】	9：10～	9：40	演題 1	知的障害研究部
	9：40～	10：10	演題 2	精神生理研究部
	10：10～	10：40	演題 3	児童・思春期精神保健研究部
休憩	10：40～	10：55		
【セッションⅡ】	10：55～	11：25	演題 4	精神薬理研究部
	11：25～	11：55	演題 5	社会復帰研究部
	11：55～	12：25	演題 6	成人精神保健研究部
	12：25～	12：40	写真撮影・連絡	
	12：40～	13：40	昼食	
【セッションⅢ】	13：40～	14：10	演題 7	司法精神医学研究部
	14：10～	14：40	演題 8	精神保健計画研究部
	14：40～	15：10	演題 9	自殺予防総合対策センター
休憩	15：10～	15：25		
【セッションⅣ】	15：25～	15：55	演題 10	心身医学研究部
	15：55～	16：25	演題 11	社会精神保健研究部
	16：25～	16：55	演題 12	薬物依存研究部
	16：55～	17：00	講評・閉会の辞	
			〈 後片付け・評価検討 〉	
	18：30～	20：00	懇親会・表彰式	(コスモホール)
	(18：00開場)			

平成 23 年度 精神保健研究所リサーチ委員会
伊藤順一郎 堀口寿広 太田英伸 中島聡美 高橋秀俊 勝又陽太郎

お知らせとお願い

<口頭発表の皆様へ>

1. 発表スライド原稿は、2月23日（木）11時までに horighti@ncnp.go.jp（社会精神保健研究部・堀口）宛に電子メールの添付ファイルにてご提出ください。各部1ファイルにまとめて、部長からご送付ください。サイズが大きい場合はCD等に入れてご提出ください。リサーチ委員会による動作確認が必要ですので、厳守でお願いいたします。24日（金）13時より会場にて動作のご確認をいただけます。
2. **※重要**：円滑な進行を目的として、リサーチ委員会で用意する Windows マシン（Office 2007 対応）を使用いたします。発表者の持参機、Macintosh マシンとの切り替え作業は行いません。Windows 版 Office でのスライド原稿作成をお願いいたします。
3. 座長は各部長先生にお願いいたします。質疑込み 29 分での運営をお願いいたします。持ち時間で、各部で実施されている研究課題についてご発表を行っていただきます。スケジュールが非常にタイトですので、時間厳守でお願いいたします。
4. タイムキーパー、照明は、セッションごとにリサーチ委員の所属する部からのご協力をお願いいたします。
5. 次の座長、発表者は最前列にご着席になり、お待ちください。

<お願い> 午前中の発表が終了した段階（12:25～）で、会場で記念写真撮影を行います。若手研究者の皆様には、テーブルや椅子、機材等の移動等のお手伝いをお願いいたします。

平成 23 年度 精神保健研究所 研究報告会
プログラム

9 : 00-9 : 10 開会の辞 リサーチ委員会
ご挨拶 国立精神・神経医療研究センター 総長 樋口 輝彦
精神保健研究所 所長 加我 牧子

<< 発表 >>

9 : 10- 9 : 40 知的障害研究部

座長 稲垣真澄

1 : 新生児集中治療室における光環境デザイン

○太田英伸, 関 美佳, 戸田宜子, 李 珩, 刑部仁美, 加我牧子, 稲垣真澄
知的障害研究部

2 : 自閉症スペクトラム障害児における顔識別時脳波の事象関連オシレーション
解析

○崎原ことえ¹⁾, 軍司敦子¹⁾, 井上祐紀²⁾, 北 洋輔^{1),3)},
加我牧子¹⁾, 稲垣真澄¹⁾

- 1) 知的障害研究部
- 2) 島田療育センターはちおうじ
- 3) 日本学術振興会特別研究員

3 : 不安様行動における CCKA /CCKB 受容体の異なる役割を皮質脳波を指標として
明らかにする

○李 珩, 太田英伸, 刑部仁美, 関 美佳, 戸田宜子, 松田芳樹,
加我牧子, 稲垣真澄
知的障害研究部

9 : 40-10 : 10 精神生理研究部

座長 三島和夫

1 : 生体組織を利用したヒト生物時計機能評価—概日リズム睡眠障害患者への応用—

○肥田昌子¹⁾, 北村真吾¹⁾, 大澤要介¹⁾, 榎本みのり¹⁾, 片寄泰子¹⁾,
野崎健太郎¹⁾, 元村裕貴¹⁾, 寺澤悠理¹⁾, 大場健太郎¹⁾, 加藤美恵¹⁾,
塚田恵鯉子^{1),2)}, 守口善也¹⁾, 亀井雄一^{1),3)}, 後藤雄一⁴⁾, 池田正明⁵⁾, 三島和夫¹⁾

- 1) 精神生理研究部
- 2) センター病院精神科
- 3) センター病院臨床検査部,
- 4) 疾病研究二部
- 5) 埼玉医科大学生理学講座

2 : 短時間睡眠による睡眠負債が情動に関する脳機能に及ぼす影響

○元村祐貴¹⁾, 大場健太郎¹⁾, 寺澤悠理¹⁾, 片寄泰子¹⁾, 北村真吾¹⁾,
榎本みのり¹⁾, 守口善也¹⁾, 樋口重和²⁾, 三島和夫¹⁾

- 1) 精神生理研究部
- 2) 九州大学芸術工学研究院

3 : 鎮静性抗ヒスタミン薬の就寝前投与が翌日の精神運動機能に及ぼす影響

○片寄泰子¹⁾, 有竹清夏²⁾, 北村真吾¹⁾, 榎本みのり¹⁾, 肥田昌子¹⁾, 守口善也¹⁾,
高橋清久³⁾, 三島和夫¹⁾

- 1) 精神生理研究部
- 2) 東京医科大学 睡眠学講座
- 3) 精神・神経科学振興財団

10 : 10-10 : 40 児童・思春期精神保健研究部

座長 神尾陽子

1 : 日本人の自閉症スペクトラム児における聴覚性驚愕反射に関する研究

○高橋秀俊, 中鉢貴行, 井口英子, 森脇愛子, 稲田尚子, 武井麗子, 神尾陽子
児童・思春期精神保健研究部

2 : 日本の乳幼児健診における M-CHAT を用いた自閉症スペクトラム障害の早期発見についての検討

○稲田尚子, 神尾陽子
児童・思春期精神保健研究部

3 : 一般児童・生徒のメンタルヘルスに及ぼす自閉症的行動特徴の影響

○森脇愛子, 神尾陽子
児童・思春期精神保健研究部

10 : 55-11 : 25 精神薬理研究部

座長 山田光彦

1 : 新規に合成された選択的 δ オピオイド受容体作動薬 KNT127 はラットにおいて抗不安様作用を示す

○斎藤顕宜¹⁾, 杉山 梓^{1),3)}, 山田美佐¹⁾, 稲垣正俊^{1),2)}, 橋本富男¹⁾, 藤井秀明⁴⁾,
岩井孝志^{1),4)}, 岡 淳一郎³⁾, 長瀬 博⁴⁾, 山田光彦¹⁾

- 1) 精神薬理研究部
- 2) 自殺予防総合対策センター
- 3) 東京理科大学薬学部薬理学教室
- 4) 北里大学薬学部生命薬化学研究室

2 : 抗うつ薬関連遺伝子 Rhotekin は神経分化を促進する

○岩井孝志^{1),3)}, 齋藤顕宜¹⁾, 山田美佐¹⁾, 高橋 弘¹⁾, 橋本富男¹⁾, 橋本恵理²⁾, 鵜飼 渉²⁾, 齋藤利和²⁾, 山田光彦¹⁾

- 1) 精神薬理研究部
- 2) 札幌医科大学医学部神経精神医学教室
- 3) 北里大学薬学部生命薬化学研究室

3 : マウス成体海馬歯状回腹側部/背側部における遺伝子発現定量法の確立

○牧野祐哉^{1),2)}, 山田美佐¹⁾, 齋藤顕宜¹⁾, 杉山 梓^{1),2)}, 大橋正誠^{1),2)}, 橋本富男¹⁾, 稲垣正俊^{1),3)}, 山田光彦¹⁾

- 1) 精神薬理研究部
- 2) 東京理科大学薬学部薬理学教室
- 3) 自殺予防総合対策センター

11 : 25-11 : 55 社会復帰研究部

座長 伊藤順一郎

1 : 認知機能リハビリテーションと援助つき雇用の組み合わせが精神障がい者の臨床および雇用関連指標に与える影響

○佐藤さやか¹⁾, 岩田和彦²⁾, 古川俊一³⁾, 安西信雄¹⁾, 伊藤順一郎¹⁾, 後藤雅博⁴⁾, 丹羽真一⁵⁾, 伊藤憲治⁶⁾, 亀田弘之⁷⁾, 池淵恵美⁸⁾

- 1) 社会復帰研究部
- 2) 大阪府立精神医療センター
- 3) 東京大学病院リハビリテーション部
- 4) 新潟大学医学部保健学科
- 5) 福島県立医科大学神経精神医学教室
- 6) 東京電機大学 情報環境学部・先端工学研究所
- 7) 東京工科大学コンピュータサイエンス学部
- 8) 帝京大学医学部精神科学教室

2 : ACT・訪問看護・デイケアのサービスのアウトカム縦断調査

○高原優美子¹⁾, 吉田光爾¹⁾, 瀬戸屋雄太郎¹⁾, 英 一也¹⁾, 園 環樹¹⁾, 保坂聡年¹⁾, 萱間真美²⁾, 伊藤順一郎¹⁾

- 1) 社会復帰研究部
- 2) 聖路加看護大学 看護学部

3 : 大学生における精神障害者に対するスティグマティゼーションの是正を図る教育的介入の効果：システムティック・レビュー

○山口創生¹⁾, Shu-I Wu²⁾, Milly Biswas³⁾, Madinah Yate³⁾, Yuta Aoki³⁾, Elizabeth A Barley³⁾, Graham Thornicroft³⁾

- 1) 社会復帰研究部
- 2) Mackay Medicine Nursing and Management College, Taiwan

3) Institute of Psychiatry, King's College London, UK

11 : 55-12 : 25 成人精神保健研究部

座長 金 吉晴

1 : ω3 系脂肪酸による PTSD 予防への挑戦

○松岡 豊^{1,2,3,4)}, 西 大輔^{2,3)}, 米本直裕^{3,4)}, 浜崎 景^{3,5)}, 橋本謙二^{3,6)},
浜崎智仁^{3,5)}

- 1) 成人精神保健研究部
- 2) 災害医療センター精神科
- 3) JST/CREST
- 4) TMC 情報管理・解析部
- 5) 富山大学
- 6) 千葉大学

2 : 巨大地震が平衡感覚機能に与える影響

○本間元康^{1,2)}, 栗山健一¹⁾, 長田佳久²⁾, 遠藤信貴³⁾, 金 吉晴¹⁾

- 1) 成人精神保健研究部
- 2) 立教大学現代心理学部
- 3) 近畿大学総合社会学部

3 : 日本人遺族に対する複雑性悲嘆治療：予備的報告

○伊藤正哉¹⁾, 中島聡美¹⁾, 白井明美²⁾, 小西聖子³⁾, 金 吉晴¹⁾, Ketherine M. Shear⁴⁾

- 1) 成人精神保健研究部
- 2) 国際医療福祉大学
- 3) 武蔵野大学
- 4) Columbia University

13 : 40-14 : 10 司法精神医学研究部

座長 岡田幸之

1 : 医療観察法モニタリング研究から見た入院処遇対象者の特徴

○菊池安希子¹⁾, 長沼洋一¹⁾, 八木 深²⁾, 平林直次³⁾, 佐野雅隆⁴⁾,
安藤久美子¹⁾, 岡田幸之¹⁾

- 1) 司法精神医学研究部
- 2) 国立病院機構東尾張病院、
- 3) 国立精神・神経医療研究センター病院
- 4) 早稲田大学大学院

2 : サイコパス傾向にみられる近視眼性に関する研究

○西中宏吏¹⁾, 高橋泰城²⁾, 福井裕輝¹⁾

- 1) 司法精神医学研究部

2) 北海道大学大学院文学研究科行動システム科学専攻

3: 殺人を行った統合失調症患者の治療・リハビリテーションへの参加に関する調査
入院患者自身の視点に着目して

○小松容子¹⁾, Lovell Karina²⁾, Baker A. John²⁾

1) 司法精神医学研究部

2) The University of Manchester

14:10-14:40 精神保健計画研究部

座長 竹島 正

1: 精神科病院の在院患者数等の年次推移

○立森久照¹⁾, 河野稔明¹⁾, 廣川聖子¹⁾, 趙 香花¹⁾, 赤澤正人¹⁾, 長沼洋一²⁾,
竹島 正¹⁾

1) 精神保健計画研究部

2) 司法精神医学研究部

2: 医療保護入院制度の運用実態に関する調査

○趙 香花¹⁾, 長沼洋一²⁾, 堀井茂男³⁾, 野口正行⁴⁾, 河野稔明¹⁾, 立森久照¹⁾,
白石弘巳⁵⁾, 竹島 正¹⁾

1) 精神保健計画研究部

2) 司法精神医学研究部

3) 岡山県精神科病院協会/慈圭病院

4) 岡山県精神保健福祉センター

5) 東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科

3: 精神科訪問看護の有効活用に関する研究

○廣川聖子^{1),2)}, 萱間真美³⁾, 角田 秋³⁾, 大熊恵子²⁾, 林 亜希子⁴⁾, 瀬戸屋 希⁵⁾,
竹島 正¹⁾

1) 聖路加看護大学

2) 聖路加看護大学大学院博士課程,

3) 精神保健計画研究部

4) 覚王山メンタルクリニック

5) 前 聖路加看護大学

14:40-15:10 自殺予防総合対策センター

座長 竹島 正

1: 自死遺族支援グループの評価に関する研究

○川野健治¹⁾, 白神敬介¹⁾, 伊藤真人²⁾, 川島大輔³⁾, 桑原 寛⁴⁾, 白川教人⁵⁾,
杉本脩子⁶⁾, 鈴木志麻子⁷⁾

1) 自殺予防総合対策センター

- 2) 川崎市精神保健福祉センター
- 3) 北海道教育大学
- 4) 神奈川県精神保健福祉センター
- 5) 横浜市こころの健康相談センター
- 6) 全国自死遺族総合支援センター
- 7) 相模原市精神保健福祉センター

2 : 都道府県・政令指定都市における自殺対策の取組

○大槻露華, 稲垣正俊, 川野健治, 勝又陽太郎, 松本俊彦, 竹島 正
自殺予防総合対策センター

3 : 千葉県船橋市における自殺企図の実態 : 市消防局救急課の救急活動記録の分析

○山内貴史¹⁾, 高橋恵美子²⁾, 内田祥子³⁾, 友久保智子³⁾, 竹島 正¹⁾

- 1) 自殺予防総合対策センター
- 2) 船橋市消防局 救急課
- 3) 船橋市役所 健康福祉局健康部 健康政策課

15 : 25-15 : 55 心身医学研究部

座長 安藤哲也

1 : 女子大学生のダイエット経験者および気晴らし喰い経験者の心理的・身体的特徴

○安藤哲也¹⁾, 東風谷祐子²⁾, 市丸雄平²⁾, 兒玉直樹¹⁾, 菊地裕絵¹⁾, 小牧 元¹⁾

- 1) 心身医学研究部
- 2) 東京家政大学家政学部栄養学科

2 : The 20-item Toronto Alexithymia Scale (TAS-20) でとらえるアレキシサイミアのパーソナリティに基づく検討

○上野真弓¹⁾, 菊地裕絵¹⁾, 安藤哲也¹⁾, 守口善也²⁾, 前田基成³⁾, 小牧 元¹⁾

- 1) 心身医学研究部
- 2) 精神生理研究部
- 3) 女子美術大学 芸術学部

15 : 55-16 : 25 社会精神保健研究部

座長 伊藤弘人

1 : 隔離室入室期間の人的資源投入とそのコスト調査

○野田寿恵¹⁾, 泉田信行²⁾, 杉山直也^{1,3)}, 平田豊明^{1,3)}, 伊藤弘人¹⁾

- 1) 社会精神保健研究部
- 2) 国立社会保障・人口問題研究所
- 3) 日本精神科救急学会

2 : 国立精神・神経医療研究センター病院における eCODO を用いた行動制限施行日数と患者特性との関連

○佐藤真希子¹⁾、野田寿恵¹⁾、小宅比佐子²⁾、坂下利香²⁾、川内健三²⁾、緒方正道²⁾、児野愛未²⁾、篠村純子²⁾、大柄昭子²⁾、岸 清次²⁾、久保田みち子²⁾、等々力信子²⁾、森田宏子²⁾、山口しげ子²⁾、安西信雄²⁾、伊藤弘人¹⁾

- 1) 社会精神保健研究部
- 2) 国立精神・神経医療研究センター病院

3 : 抗精神病薬の心毒性に関する報告の分析

○池野 敬¹⁾、石黒智恵子²⁾、奥村泰之¹⁾、伊藤弘人¹⁾

- 1) 社会精神保健研究部
- 2) 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 調査分析課・薬剤疫学課

16 : 25-16 : 55 薬物依存研究部

座長 和田 清

1 : 鎮静剤（主にベンゾジアゼピン系薬剤）関連障害の実態と臨床的特徴に関する研究

○松本俊彦¹⁾、尾崎 茂²⁾、嶋根卓也¹⁾、小林桜児^{1),3)}、和田 清¹⁾

- 1) 薬物依存研究部
- 2) 東京医療生活協同組合 中野総合病院 精神神経科
- 3) 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 病院

2 : 地域の中学生を対象とした飲酒・喫煙・薬物乱用についての実態調査

○小堀栄子¹⁾、嶋根卓也¹⁾、和田 清¹⁾、仁木敦子^{2),3)}、今野弘規³⁾、森脇 俊²⁾、磯 博康³⁾

- 1) 薬物依存研究部
- 2) 大阪府豊中保健所
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学

3 : 合成カンナビノイド誘導体 CP-55,940 の細胞死誘導機序の解明

○富山健一、船田正彦、和田 清

薬物依存研究部

16 : 55-17 : 00 講評
閉会の辞

企画戦略室長 藤崎清道
リサーチ委員会

18 : 30-20 : 00 懇親会・表彰式（コスモホール）